

報道関係者各位

 Japan PC Service


日本PCサービス株式会社

FCNT

日本PCサービスグループがFCNT修理パートナーとして 地球にも、使う人にもやさしいサポート体制を構築



メーカーで使われなかった純正パーツを活用し
スマホスピタルで修理サービスを開始

デジタルインフラの設定・修理・トラブル解決を行う日本PCサービス株式会社（本社：大阪府吹田市、代表取締役社長：家喜 信行、証券コード：6025、以下「当社」）の100%子会社である株式会社スマホスピタル（本社：大阪府大阪市北区、代表取締役社長：大下 慧治、以下「スマホスピタル」）が、FCNT合同会社（本社：神奈川県大和市、代表取締役社長：桑山 泰明、以下「FCNT」）の修理パートナー（正規部品取扱店）として、メーカーで使われなかった純正パーツを活用した修理サービスを2026年1月14日（水）より開始することを報告します。

【背景】 当社グループはスマホ・パソコン・IoT機器など、デジタルのお困りごとにメーカー問わず対応する独立系サポート企業です。全国に訪問・持込380拠点、365日24時間対応のコールセンターなどサポート網を持ち、デジタル機器の設定・修理・トラブル解決に最短即日で年間42万件以上対応しています。スマホスピタルは店舗持込サポート事業の中核で、全国約100店舗でスマホ・タブレット・ゲーム機の修理やバッテリー交換を、データそのまま・最短即日で対応します。

今回スマホスピタルは、持続可能な社会の実現に向けて「arrows」「らくらくスマートフォン」の製造・販売を行なうFCNTの修理パートナーとして、発売から一定期間経過しキャリアや販売店で修理サポートの終了に伴いメーカーで使われなかった純正パーツを活用した修理サービスを開始します。

「らくらくスマートフォン me F-01L」を対象に、スマホスピタル対象店舗（全国5店舗）にて純正パーツでの修理サービスを提供します。これまでメーカーのサポート終了に伴い使われる機会がなかったパーツを有効活用し、資源循環を促進しSDGsへの貢献を目指します。

スマホスピタルには、メーカーとキャリアでサポートが終了し、長期間使用している機種の変更を考えても「次の最新機種を購入するまで、劣化したバッテリーを交換して使いたい」、「想い出のデータをそのまま古い端末に残しておきたい」といったユーザーの声がメーカー問わず寄せられます。サポート対象外となってしまった機種も、純正パーツを使用し低コストかつ最短即日・データそのまま修理が可能な新たな体制の実現により、買替までの期間のユーザー課題を解決します。今後も当社グループでは、全国のデジタルインフラを支える「デジホ（デジタルホスピタル）」として、DX社会の暮らしとビジネスを支え、課題解決と価値創造を実現するサービスを提供します。



【純正パーツ修理の対象端末】
らくらくスマートフォン me F-01L
メーカー | 保証内容と修理について

スマホスピタル【FCNT純正パーツ修理サービス】

対象機種 | らくらくスマートフォン me F-01L（スマホ）
純正パーツ対応メニュー | 画面修理、バッテリー交換、カメラ修理、充電口修理、FeliCaアンテナ修理 など

*在庫数に限りがあります。店頭または該当店舗へお電話にてお問い合わせください。

純正パーツ修理料金 | 画面交換修理 9,900円（税込）

バッテリー交換 7,700円（税込） など

*各メニュー別の最新の修理料金は「スマホスピタル公式HP」をご確認ください。

URL : <https://smahospital.jp/fcnt/>



スマホスピタル対応店舗にて、最短即日で相場より低コストで修理可能（*該当機種の互換パーツ修理の相場より試算）

【FCNT修理パートナー】スマホスピタル対象店舗 全国5店舗】



大阪梅田店



名古屋駅前店



横浜駅前店



新宿店



マクイズ福岡もち町店

日本PCサービス株式会社【証券コード：6025】

代表者：代表取締役社長 家喜 信行 設立：2001年9月 資本金：3億6005万円 事業内容：IT機器の修理・設定・トラブル解決・定額会員サービス
大阪本社所在地：大阪府吹田市広芝町9-33 東京本社所在地：東京都港区六本木2-4-5

日本PCサービス：<https://www.j-pcs.jp/> デジホ（デジタルホスピタル）：<https://www.j-pcs.jp/service/>

PCホスピタル：<https://www.4900.co.jp> スマホスピタル：<https://smahospital.jp/>